

特集

お客さまの食卓に香りと彩りを
フレッシュハーブ事業のご紹介

そして、スパイスとハーブ

S&B

第113期 中間期事業のご報告
2025年4月1日～2025年9月30日

エスビー食品株式会社

証券コード 2805

特集 お客様の食卓に 香りと 彩りを

フレッシュハーブ 事業の紹介

当社はフレッシュハーブ事業として、パックや小袋、苗などの形態で、約30種類の製品を生産・販売しています。今回の特集では、事業の仕組みやフレッシュハーブの使い方などをご紹介します。

フレッシュハーブ事業の 成り立ち

創業理念である「美味求真」のもと、日本国内における生のハーブの食卓への普及を目指し、1986年に本格的にフレッシュハーブ事業を開始。生産者と試行錯誤しながら製品を開発し、翌年の1987年に5種類のフレッシュハーブを発売しました。

すべてのお客さまに
安全・安心な
ハーブをお届け



事業を開始して以降、全国の契約農家の方々と多くの製品を世に送り出してきました。質の良いフレッシュハーブを安全に、そして安心して召し上がっていただくため、栽培・収穫からお客さまの食卓に届くまでの品質管理を徹底しています。


全国リレー
生産体制の
構築

1年を通じて製品を安定的に供給するため、北海道から沖縄まで、日本全国に広がる契約産地でリレー生産を行っています。2ヶ所のハーブセンターが推進役となり、全国の栽培契約生産者との協力体制のもと、お客さまへ安全な製品を安定的に出荷できる体制づくりに取り組んでいます。

JAおきなわ
エスピー
ハーブセンター

エスピー
ハーブセンター
つくば



Step 1 栽培・収穫



ハーブは契約産地の環境により多様な栽培方式で育てます。品種ごとに成長のスピードが異なるため、収穫までの期間もさまざま。摘み取りは、株を傷つけないよう、一株ずつ丁寧に行います。

Step 2 選別・調整



全国統一の「製品出荷管理マニュアル」に基づき、傷ついた葉や細かな葉くずなどが入らないよう選別し、同時に形状や大きさ、長さを揃える管理をしています。

Step 4 適温保管・出荷



パックされた製品はすみやかに箱詰めされます。その後、温度管理室で鮮度が落ちないように保管され、出荷に備えます。

Step 3 計量・包装



衛生管理に配慮した施設でパック詰めを行います。鮮度を落とさないように、丁寧かつ迅速に計量・包装します。

Step 5 店頭



製品とともに使い方やレシピもご提案しています。ニーズに合わせて選んでいただけるよう、多様な製品ラインアップを取り揃えています。

エスビー食品の フレッシュハーブ製品には どんなものがあるの？

フレッシュハーブ

当社のフレッシュハーブは、新鮮さと風味の良さがポイント。パックや袋などお客さまのニーズに合わせた形態で展開しています。



S&Bハーブ苗



2022年から香りや風味にこだわった育てやすいハーブ苗を販売し、「ハーブのある暮らし」をご提案しています。

当社では、誰でも気軽に育てられる「S&Bハーブ苗」や、“もったいない”という想いから生まれたアップサイクル製品の「フレッシュハーブティー」など、さまざまな製品をご用意しています。

2025年
5月
フレッシュハーブパックを
リフレッシュしました！

POINT 1	POINT 2	POINT 3
店頭で識別しやすいように、 アイテム別のカラーリング を採用	ブランドロゴをハーブの みずみずしさ を表現した デザイン に	パックの薄肉化 により、プラスチック量を従来品の 約16%削減

フレッシュハーブティー レモングラス&ミント



アップサイクル製品の第2弾として、2025年6月にフレッシュハーブティーを発売しました。形が不揃い等の理由で届けきれないハーブを使用し、レモングラスとスペアミントのフレッシュな香りを活かす製法にもこだわりました。



ブランド
サイト

フレッシュハーブは どのように 使えばいいの？

調理を通して風味づけに



タイムやローズマリーなどのハーブを肉や魚と一緒に焼く、煮る、蒸す。スープやシチューの煮込み時などに加えて。

トッピングやサラダに



料理の飾りや付け合わせのほか、ハーブ風味のサラダやスムージーなどに。

刻んで使う



素材にまぶす、仕上げに散らす。調味料やパン粉と合わせるとハーブだれやハーブ衣に。ごはんにかけてハーブライスに。

フレーバーウォーター



バジルやミントなどのハーブを容器に入れ、水を注ぎ冷蔵庫で半日ほど冷やすだけ。

ポットにハーブを入れ、熱湯を注ぎ、ふたをして蒸らします。



ハーブティー

ハーブオイル&ハーブビネガー



使い残したハーブを油や酢の瓶に入れて1〜2週間。サラダや料理のドレッシングやソースが、まろやかなハーブの風味に。

※フレッシュハーブは、さっと水洗いしてしっかりと水けをふきとってからお使いください。容器はガラス製のボトルや保存瓶を用いて、煮沸消毒等処理したものをお使いください。

フレッシュハーブの
ブランドサイトは
こちら



株主の皆さまへ

平素は格別のご高配を賜わり、厚く御礼申し上げます。

当社第113期中間期(当中間連結会計期間：2025年4月1日～2025年9月30日)における国内経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が進むなど、緩やかな回復基調で推移したものの、不安定な国際情勢に加え、米国の通商政策の動向や金融資本市場の変動等の影響などから、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

こうした状況のなかで、私たちエスビー食品グループは、企業理念・ビジョンのもと、2023年4月より開始いたしました第3次中期経営計画に基づき、「地の恵み スパイス&ハーブ」を核とした事業活動を推進するとともに、持続可能な企業と社会の実現を目指し、社会課題の解決に向けた活動にも全社一体となって取り組んでまいりました。

当中間連結会計期間では、パウダールウ製品をはじめとする高付加価値製品や「有機ケール青汁」などの健康訴求型製品の強化とともに、海外生産拠点設置に向けた活動などの海外事業の強化に努めてまいりました。社会課題の解決に向けた活動といたしましては、アップサイクル製品の第2弾として「フレッシュハーブティー」を発売するなど、環境負荷の低減を目指す取組みを推進いたしました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は、国内事業および海外事業におきまして、スパイス&ハーブグループや香辛調味料グループが順調に推移いたしましたことから前年同期比増となりました。利益面では、原材料価格の上昇等による売上原価率の増加や、販売費および一般管理費が増加いたしましたことから、営業利益・経常利益が前年同期比減となりました。なお、投資有価証券売却益の発生があったことなどから、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比増となりました。

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた取組みといたしましては、昨年に続き、5月に個人投資家向け決算説明会を実施し、9月に株主の皆さまを対象とした「スパイス展示館」見学会を開催いたしました。引き続き、ステークホルダーの皆さまとの対話を推進してまいります。

なお、当社の事業内容をご理解いただくことを目的に実施しております株主優待制度に関しまして、当社株式への投資魅力を高め、さらに多くの株主の皆さまに当社株式を長期にわたって継続して保有していただけるよう、2026年5月送付予定分より内容を変更し、新たな制度を適用することとしております。

今後も、当社グループはビジョンの実現に向け、ス

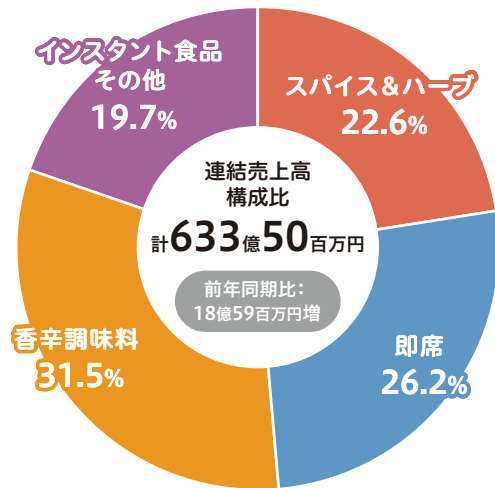
パイスとハーブの可能性をより一層追求し新たな価値を創造するとともに、事業活動を通じて社会課題の解決に貢献することで、さらなる企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長
池村和也



事業概況



各製品区分別の売上高 ※各製品区分別の売上高は出荷ベースのため、その合計は売上高と一致いたしません。

スパイス&ハーブ

売上高:184億85百万円
前年同期比:10億64百万円増

シーズニングスパイスが伸長いたしますとともに、「SPICE & HERB」シリーズをはじめとする洋風スパイスも順調に推移いたしました。また、業務用香辛料も伸長いたしました。



即席

売上高:214億37百万円
前年同期比: 6 億62百万円増

主力ブランドの「ゴールデンカレー」が国内および海外ともに順調に推移いたしました。また「赤缶カレーパウダー」も順調に推移いたしますとともに、本年8月発売の「濃いカレー」も寄与いたしました。



香辛調味料

売上高:257億24百万円
前年同期比: 10億42百万円増

ラー油関連製品が国内および海外ともに伸長いたしました。また「李錦記」ブランド製品も伸長いたしますとともに、お徳用タイプ等のチューブ製品も順調に推移いたしました。



インスタント食品その他

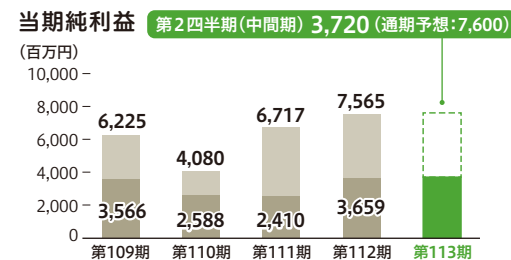
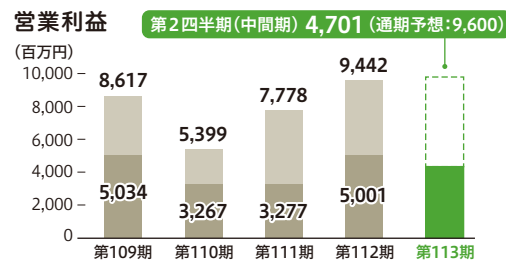
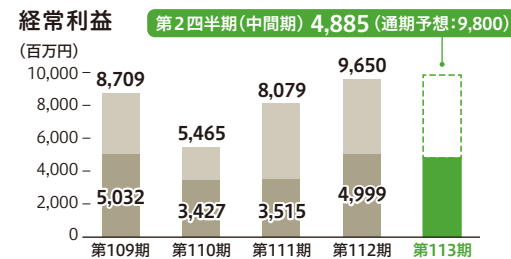
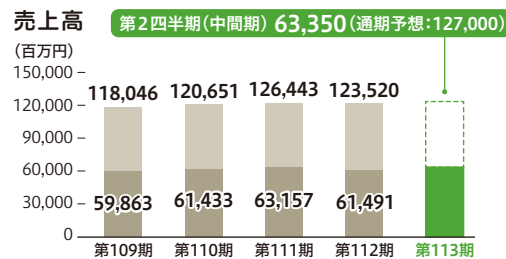
売上高:161億33百万円
前年同期比: 2 億98百万円減

家庭用製品を中心にレトルトカレーが順調に推移したものの、パスタソースが減少いたしました。



業績の推移(連結)

■ 通期 ■ 第2四半期 □ 第113期通期予想 ■ 第113期第2四半期(中間期)



株式や業績に関するIR情報は
当社ホームページで
ご覧いただけます。



<https://www.sbfodds.co.jp/company/ir/>

配当

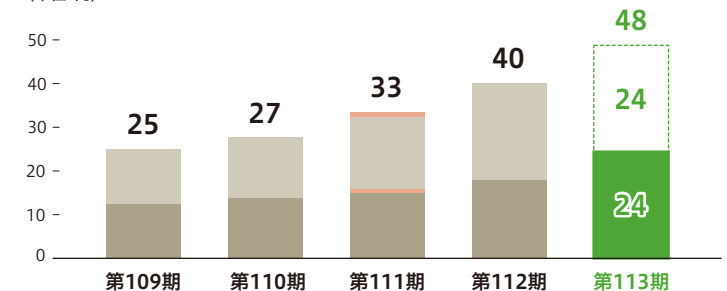
当社では、今後の事業展開に向けた投資のための内部留保を図りつつ、業績に裏付けられた成果を、安定的な配当として維持、継続することを基本方針としております。第113期の年間配当額は1株当たり48円を予定しております。

(注)当社は、2025年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合とする株式分割を実施いたしました。

第109期～第112期の年間配当金は、当該株式分割が行われたものと仮定して算定しております。

1株当たりの年間配当金 ■ 中間 ■ 期末 □ 期末予想 ■ 記念配当

(単位:円)



イベントのご報告

「スパイス展示館」見学会開催

本年9月、昨年に続き2回目となる株主さま向け「スパイス展示館」見学会を開催しました。ご参加いただいた株主さまには、通常非公開の「スパイス展示館」の見学に加え、オリジナルカレー粉作りを体験いただき、当社従業員とのコミュニケーションの場ともなりました。



エスビー食品レポート 統合報告書2025

エスビー食品グループのビジョン(目指す姿)の実現に向けた取り組みを、価値創造プロセスとともに、ESG(環境・社会・ガバナンス)の視点からご報告しています。

エスビー食品レポート 統合報告書2025は
こちらからご覧いただけます。

https://www.sbf foods.co.jp/company/sustainability/report/pdf/2025/sb-report2025_all.pdf



活動報告

「未来のJAPANESE CURRY」を
大阪・関西万博で提案

当社は大阪公立大学の学生と共同で、食の多様性や栄養バランスに配慮した「未来のJAPANESE CURRY」を開発しました。学生が一からコンセプトを考え、当社の技術で製品化し、包材にもリサイクル適性を追求したパウチを採用するなど細部までこだわっています。本製品は本年8月に大阪・関西万博で試食・配布を行い、来場者からはコンセプトへの賛同とともに「おいしい」との評価もいただきました。今後も「JAPANESE CURRY」が持つ魅力や可能性を国内外に発信し、健康的で安心できる食のあり方を提案してまいります。



※現時点で、「未来のJAPANESE CURRY」の一般販売予定はございません。

イベントのご案内

オンラインイベントのご案内

株主の皆さまを対象にオンラインによるイベントを開催します。

「スパイス展示館」見学会



当社内にある通常非公開の「スパイス展示館」を
オンラインでご見学いただけます。

開催日時 | 2026年3月11日(水) 12:00～(約60分)

開催形式 | Zoomオンライン

参加費 | 無料

募集人数 | 70名

応募方法はお配りした冊子をご確認ください。

- ✓ どちらも同時にお申し込みが可能です。
- ✓ お申し込みが多数の場合は、抽選とさせていただきます。

オンライン「スパイスのイロハ」



当社のスパイス&ハーブマスターが
「スパイス&ハーブの基礎」をご紹介します。

開催日時 | 2026年3月26日(木) 12:00～(約60分)

開催形式 | Zoomオンライン

参加費 | 無料

募集人数 | 20名

※サンプルをご自宅に送付しますので
お申し込みの際に住所のご記入が必要となります。

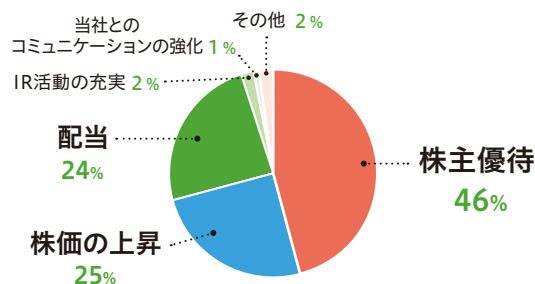
応募方法はお配りした冊子をご確認ください。

株主アンケート結果

アンケート回答者:2,428名(アンケート対象者:13,334名)

本年6月に実施した「株主アンケート」でいただいたご回答や、貴重なご意見をご紹介します。ご協力いただき、心から御礼申し上げます。

株主として当社に最も期待するものは何ですか。



株主の皆さまを対象としたイベントとしてご興味のある内容についてお聞かせください。(回答は3つまで)



株主の皆さまからの声

- 「スパイス展示館」見学会の回数を増やして欲しいです。
- 子供と参加できる土日のイベントだと嬉しいです。
- 東京在住ではないため、株主向けイベントに参加する機会がありません。地方の人も関わられるようなイベントがあるとより身近に感じられるのではないかと思います。
- 昨年、「スパイス展示館」見学会に参加しました。会社の沿革や事業展開についての理解に大いに役立ちました。
- 対面、オンラインを問わず、初級者から上級者等の段階に応じた「スパイスやハーブの勉強会」や「料理の紹介」イベントの開催を希望します。

会社情報 (2025年9月30日現在)

会社概要

商 号	エスビー食品株式会社
本社所在地	東京都中央区日本橋兜町18番6号
設立年月日	1940年4月5日(創業1923年)
資本金	1,744百万円
従業員数	1,557名

主要な事業内容

スパイス&ハーブ(カレー粉、コショウ、洋風スパイス、シーズニングスパイスなど)、即席(ゴールデンカレー、フォン・ド・ボー ディナーカレー、とろけるカレー、濃いシチューなど)、香辛調味料(本生 本わさび、おろししょうが、中華など)、インスタント食品その他(おでんの素、レトルトカレー、パスタソースなど)の製造販売

株式の状況

発行可能株式総数	70,400,000株
発行済株式の総数	27,244,468株

単元株式数	100株
株主数	15,317名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
山崎兄弟会	2,400	9.93
株式会社三菱UFJ銀行	1,084	4.48
農林中央金庫	1,084	4.48
株式会社きらぼし銀行	866	3.58
セコム損害保険株式会社	704	2.92
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	656	2.72
日本生命保険相互会社	651	2.70
大日本印刷株式会社	600	2.48
第一生命保険株式会社	497	2.06
株式会社常陽銀行	440	1.82
公益財団法人山崎香辛料振興財団	440	1.82

役員

代表取締役社長 池村 和也	執行役員 大久 陽子
専務取締役 田口 裕司	執行役員 金子 功
常務取締役 小島 和彦	執行役員 杉田 雅彦
取締役 加治 正人	執行役員 渡邊 泰一郎
取締役上席執行役員 横井 実	執行役員 三浦 兼仁
取締役執行役員 山崎 崇弘	執行役員 中川 栄治
社外取締役 大嶽 佐由美	執行役員 梅澤 一秀
社外取締役 瀧野 敏子	執行役員 細谷 卓哉
取締役常勤監査等委員 西邨 正敏	執行役員 日置 雅彦
社外取締役 監査等委員 葛山 康典	執行役員 竹本 睦弘
社外取締役 監査等委員 松家 元	執行役員 千葉 仁
社外取締役 監査等委員 鵜高 利行	

(注)自己株式3,068千株を保有しておりますが、左記大株主からは除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

詳しい会社情報は
こちらからご覧いただけます。



<https://www.sbfoods.co.jp>



レシピのご紹介

ベビーリーフと生ハムのサラダ

アボカドやモッツアレラチーズを入れたサラダ。マジックソルトのドレッシングがおすすめです。

材料(2人分)

S&B フレッシュハーブ ベビーリーフ……1袋(40g)
生ハム……………4枚
アボカド……………1/2個
トマト……………1/2個
モッツアレラチーズ(チェリータイプ) ……8個
【A】
S&B マジックソルト オリジナル……………小さじ2/3
レモンの絞り汁……………小さじ1/2
オリーブオイル……………大さじ2
S&B ブラックペッパー(あらびき)……………少々

作り方

- ① 生ハムは半分に切り、アボカドはひと口大に切ります。トマトは4等分のくし形に切り、さらに横半分に切ります。
- ② ボウルに【A】を入れて混ぜ合わせ、①を加えて和え、器に盛り付けます。



調理時間
5分



エネルギー
299kcal



食塩相当量
0.8g



こちらの製品を使用しています!

このレシピは
こちらから



その他のレシピに関しては、こちらからご覧いただけます。
<https://www.sbfoods.co.jp/recipe/>

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
定時株主総会 期末配当金基準日	3月31日(中間配当金は9月30日)
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
公告方法	電子公告 URL https://www.sbfoods.co.jp/ なお、やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

各種手続き	証券口座にて株式を管理されている株主さま	特別口座に株式を所有されている株主さま
住所変更	口座のある証券会社にお問い合わせください。	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031 URL https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
単元未満株式の買取・買増請求		
配当金受取方法振込先の指定等		
郵便物送付先		
電話照会先		
未払配当金の受取	上記、株主名簿管理人までお問い合わせください。	

株主優待

株主の皆さまの日頃のご支援に感謝するとともに、当社の事業内容をより一層ご理解いただけるよう、株主優待制度を実施しております。毎年3月31日と9月30日現在の株主名簿に記載または記録された1単元以上所有の株主の皆さまに、当社製品の詰め合わせを贈呈しております。

2025年11月送付製品

継続保有期間が3年未満

1,000円相当の
当社製品



継続保有期間が3年以上

2,000円相当の
当社製品



株主優待制度の変更にに関するお知らせ

2026年5月送付予定分より以下の株主優待制度を適用いたします。

割当基準日	保有株式数	継続保有期間	優待内容
3月31日 9月30日	100~499株	半年以上3年未満	1,000円相当の当社製品
		3年以上	2,000円相当の当社製品
	500株以上	半年以上3年未満	2,000円相当の当社製品
		3年以上	4,000円相当の当社製品

詳細はこちらをご確認ください。



中間配当金お支払いについてのご案内

第113期中間配当金は、次のいずれかの方法により2025年12月1日からお支払いいたしますので、ご確認くださいませようお願いします。

中間配当金領収証により お受け取りの株主さま

お近くのゆうちょ銀行または郵便局で払渡期間内(2025年12月1日から2025年12月30日まで)に、お忘れなくお受け取りください。

振込先を ご指定の株主さま

「配当金計算書」および「お振込先について」を同封しています。

株式数比例配分方式を ご指定の株主さま

「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封しています。

